

フリガナ ご氏名	ナカノ アキマサ 中野明正
企業・団体名	農林水産省
所属 (企業・団体の)	農林水産技術会議事務局
役職	研究調整官



ご略歴	九州大学農学部農芸化学科卒業，京都大学大学院農学研究科博士課程中退，農学博士（名古屋大学）. 1995年から農研機構において作物の生産技術および品質制御に関する研究に従事. 2017年から農林水産省 農林水産技術会議事務局 研究調整官
専門および 得意な分野・研究	技術士（農業），野菜ソムリエ上級プロ，土壤医の資格を活かし生産から消費まで，また JICA 専門家として海外においても，「農業と科学技術の架け橋になる」をモットーに取り組む. 「インテグレートド有機農業論」，「環境制御のための植物生理」，「ICT 農業の環境制御システム作製」等著書多数.
セミナータイトル	「野菜園芸研究開発の現状と展望」
セミナー概要	生産現場の活性化，国民全体の健康増進において，野菜園芸の果たすべき役割は今後ますます重要になる. 本講演ではまず，野菜の生産と消費の状況を概観したい. 農と食を含めた国のあり方について様々な戦略が発表されているが，現状の問題を踏まえどのように整理され，どう進んでいくのかを述べる. さらに具体的にプロジェクト研究等における取り組みの概要を中心に述べてつ，今後の植物工場を含めた野菜園芸研究の展開について考察する.
講演中のキーワード	健康，野菜園芸，野菜の生産と消費，輸出，農と食に関する国家戦略，技術開発，植物工場
本セミナーで 習得できること	野菜の生産・消費の基礎知識，研究開発に関する基礎知識，プロジェクト研究の概要